

新グローバルニッチトップ企業 100選の公募について

令和2年1月
経済産業省
製造産業局

1. 新グローバルニッチトップ企業選定の背景・目的

- 我が国には国内外で高い競争力を有している企業が数多く存在します。特に、その中には、ニッチ分野において、適切なマーケティング、独自性の高い製品・サービス開発、厳格な品質管理などにより差別化を行い、グローバル市場でもトップの地位を築いている企業があります。
- 経済産業省では、我が国の国際競争力向上の観点から、こうしたニッチ分野で差別化を行い高い実績を上げている企業群を一つの成功類型として着目し、2013年度（平成25年度）には、国際展開に取り組んでいる企業のうち、差別化要因を有しニッチ分野で高いシェアを確保している者を集め、「グローバルニッチトップ（GNT）企業100選」として選定しました。
- その後、日本企業を取り巻く事業環境は変化してきています。具体的には、①デジタル経済の進展、②世界の政治経済情勢の変動、また、③少子高齢化のような社会構造変化などが起きています。
- こうした状況を踏まえ、新たな厳しい経済環境の中においてもニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する企業などを「新グローバルニッチトップ企業（GNT）企業100選」として選定したいと考えています。（認定・表彰の企業数は公募状況等により変動する可能性があります。）
- 経済産業省としては、今回の認定と顕彰を通じて、対象企業の知名度向上や海外展開を支援するとともに、新たにグローバルニッチトップを目指す企業における経営上の羅針盤として活用いただくことを目的としています。

（参考）新グローバルニッチトップ企業の定義

- 大企業**：特定の商品・サービスの世界市場の規模が100～1,000億円程度であって、過去3年以内において1年でも、概ね20%以上の世界シェアを確保したことがあるもの
- 中堅企業・中小企業**：特定の商品・サービスについて、過去3年以内において1年でも、概ね10%以上の世界シェアを確保したことがあるもの

新グローバルニッチトップ企業100選の概要

- 下記（1）～（4）の4分野において、特に優れた成果をなした日本企業を認定・顕彰します。
（1）機械・加工部門、（2）素材・化学部門、（3）電気・電子部門、（4）消費財・その他部門
- 審査の基準**
審査・選考にあたっては、次の評価項目を総合的に勘案して行います。詳細は応募要領をご覧ください。

評価項目	主な評価内容
収益性	従業員一人当たり売上高 営業利益率
戦略性	GNT製品・サービスの数 GNT製品・サービスの納入先企業数 売上高のうち、直近5年間で新規にGNT化した製品・サービスの割合 過去3年間の従業員の増加人数 過去3年間の売上高における研究開発費比率 全従業員中の研究開発部門の従業員比率（または学位を有する従業員比率）
競争優位性	世界市場シェア（将来予想（今後5～10年間）を含む）／市場規模（将来予想（今後5～10年間）を含む） 国内外の競争者数 世界市場10%以上のシェアを維持している期間
国際性	海外売上比率 販売国数 海外国別拠点数

新グローバルニッチトップ企業100選の応募方法

新グローバルニッチトップ企業100選に応募される企業については以下の期日まで応募いただけます。
応募のための専用フォームについては1月27日に経済産業省のホームページで公表する予定です。

公募期間（自薦の場合）：令和2年1月27日（月）～令和2年2月27日（木）

公募期間（他薦の場合）：令和2年1月27日（月）～令和2年2月14日（金）

※今回は他薦も可能ですが他薦の場合は締め切りが早くなっておりますのでご注意ください。
他薦の場合は、推薦後に対象企業から審査に必要な書類を提出いただく必要があります。

問い合わせ先

【応募方法について】

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 マネジメント事業推進部 GNT100担当
問い合わせメールアドレス：inq-gnt-100@mri-ra.co.jp
電話：03-6858-3530

※本事業は、経済産業省からの委託事業として、エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社が実施しています。

【本制度の趣旨について】

経済産業省 製造産業局 GNT担当
問い合わせメールアドレス：gnt-toiawase@meti.go.jp
電話：03-3501-1689